

走行チェックシート

日付	2008年4月6日 (日)		時間	~	イベント	2008MFJ全日本ロードレース選手権シリーズRd1	
天気	晴れ		マシン	GSX - R1000 K8	ライダー	波多野祐樹	
コース	名称	ツインリンクモテギ			気温	20	
	コンディション	DRY			気圧	1012	hpa
	路面温度	27	(計測時間)		湿度	38	%
エンジン	スパークプラグ	NGK		エンジンOIL	シェルアドバンス		
	ファイナルレシオ	15 x 45(3.0)					
トランスミッション	1st	B		4th	C		
	2nd	B		5th	B		
	3rd	C		6th	B		
フロント	パーツ名	KYB(745mm)		TEN	-16		
	スプリング	10.00	N/m	OIL	KYB #5		
	自由長	mm		油面	190	mm	
	イニシャル	10	mm	残ストローク	-	mm	
	COMP(HI)	-3		突き出し	STDトップブリッジで2mm突き出し		
	COMP(LO)	-13					
リア	パーツ名	KYB(322mm)		TEN	-13		
	スプリング	137.9	N/m	残ストローク	mm		
	自由長	mm		リンク	-		
	イニシャル	7	mm	リンクロッド	-	mm	
	COMP(HI)	-8		車高	STD±4.5 ピボット - 3mm スイング長577mm		
	COMP(LO)	-10					
タイヤ	フロント			リア			
	銘柄	ダンロップ		銘柄	ダンロップ		
	サイズ	125/80/16.5		サイズ	200/65/16.5		
	エア圧	1.9			1.8		
チェック	順位	13	位	ベストラップ	1'53"857		
	水温	80		油温	125		
	ガソリン	IN	22.5	走行距離	km		
		OUT	4	燃費	km/		

<コメント>

皆さんお久しぶりです。

いよいよ2008年のシーズンが始まりました。今年も波多野祐樹とMOTOMAPの応援よろしくお願ひします。

今年もMOTOMAPメンバーにNEWフェイスが登場しました。

ST600クラスが行方知基と新庄雅浩の二台になりました。期待しててください。

さらに今年も北川圭一さんがMOTOMAPのアドバイザーです。去年からいろいろとアドバイスしてもらっていましたが、

ライダーの波多野君はもちろんメカの僕たちも勉強になることばかりです。頼りがいのあるいい兄貴(師匠!?)的な感じですね。よろしくお願ひします。

さて肝心のJSBクラスですが、予選17位、決勝13位、ライダーの頑張り取ったポイントでした。

事前テストでは昨年からの自己ベストタイムも更新でき、更なるタイムアップを狙い新型スイングアームなどを投入しました。

しかしそこに車体をうまく合わせることが出来ずにレースウィーク突入です。

今回は開幕戦ということもあり木・金曜日の2日間走行枠があったのですが、今ひとつ車体の問題が解決しないまま終了。明日はもう予選です。

車体のバランスとしてはリアからくる車体の余計な動きをレートで押さえてしまったのでリアが硬く、かなりピンポイントで許容範囲の狭いマシンになってしまいました。

決勝は後半が楽になるようにとリアのパネレートを少し下げていきましたが、ペースも上げられず厳しいレースになってしまいました。

波多野君の得意なコースの一つ目の茂木でしたが、あまりハジける事が出来ませんでした。応援してくれた皆様ごめんなさい。

次の筑波は二つ目の得意なコースです。ここはチームのホームコースでもあります。そして観客とライダーが日本一近いサーキットです。

迫力が違います。そして期待してください! 波多野祐樹の活躍とMOTOMAPチームの応援をよろしくお願ひします。

レーシングサプライ  
畑中 健太郎